**日本語タイトル　（日本語はＭＳ ゴシックで、英数字はTimes New Romanで入力、**

**太字、フォントサイズは10.5ポイント）**

著者氏名\*　（ＭＳ 明朝で入力）

著者の所属機関または自宅などの連絡先を、原稿フッターに入れる。

英文タイトル（Times New Romanで入力）

著者氏名英語\*（Times New Roman）

**はじめに（見だしはゴシック体、太字）**

投稿を考えている人は、川崎市青少年科学館のホームページに掲載されている「川崎市青少年科学館紀要投稿者への指針」に必ず目を通し、ここで記載しているフォーマットに合わせて原稿を作成してください。

ファイルの設定は基本的には、A4 判の縦置き横書き、文字サイズは10.5ポイント、標準の文字列、余白は上下左右3 cm、文章は両端揃えで、字体の指定 (ボールドやイタリック) や文字飾りは、文書作成ソフトウェア上で行ってください。文字のフォントは、和文は「MS 明朝」、英文と数字は「Times New Roman」し、英数字は半角、句点、読点はそれぞれ全角で「。」および「、」とします。本文は2段組みとし、文体は、謝辞を含めて「である調」を用いてください。

引用文献がある場合は、引用文献の項目に引用元の情報を記載してください。

各項目フォーマットの文章を執筆文章に置き換えることで、フォーマットに合った原稿を作成することができます。

**材料および方法**

図 (写真を含む)、表がある場合は文章中に (図1)、 (図2)、 (表1)、 (表2) 等を記載し、図表と文章との紐づけしてください。

図表は文字列の折り返しで行内に設定し、図のタイトルは、図の左下、表のタイトルは表の右上になるよう配置し、図表にキャプションがある場合は、アスタリスクを付け、下部に記載してください。図表が2段組みで収まらない場合は、ページ全体 (横置きも含む) あるいはページの上下に1段組みで配置してください。

図1. 図のタイトル

＊キャプションがある場合はここに記載。

**結果**

図 (写真を含む)、表がある場合は文章中に (図1)、 (図2)、 (表1)、 (表2) 等を記載し、図表と文章との紐づけしてください。

図表は文字列の折り返しで行内に設定し、図のタイトルは、図の左下、表のタイトルは表の右上になるよう配置し、図表にキャプションがある場合は、アスタリスクを付け、下部に記載してください。図表が2段組みで収まらない場合は、ページ全体 (横置きも含む) あるいはページの上下に1段組みで配置してください。

図2. 図のタイトル

表1. 表のタイトル



＊キャプションがある場合はここに記載。

表2. 表のタイトル



**考察**

図 (写真を含む)、表がある場合は文章中に (図1)、 (図2)、 (表1)、 (表2) 等を記載し、図表と文章との紐づけしてください。引用文献がある場合は、引用文献の項目に引用元の情報を記載してください。

**謝辞**

表現については、当該分野の学術雑誌をよく読み、必要に応じて、記載してください。

**引用文献**

引用文献は、本文中に引用したものだけを、著者名、発行年 (西暦)、表題、雑誌または書名、巻、号、頁の順に記す。雑誌巻数はボールド (太字) とし、雑誌名は略しません。英文誌名はイタリックとし、号数はボールドとせずに丸括弧で囲んでください。書籍は出版社名とその所在地を記入してください。なお、また、並べ方は著者名のABC 順とし、同著者名が2つ以上ある場合は年次順に並べてください。さらに同一年の場合は、日付順にa、b、c・・と付して区別してください。

引用文献の記載例については、「川崎市青少年科学館紀要投稿者への指針」を参照の元、記載してください。